

日本人高校生と英語パラグラフ・ライティング

〈問題点と指導例〉

白戸 幸人

県立高校3年生に、テーマと語数制限が与えられた英作文、いわゆるテーマ型自由英作文演習を行う機会が増えました。昨今は、英語で自分の意見を表現できないと、大学合格は望めなくなっているからです。

ただし、生徒の英作文を真っ赤に添削できるのは、入試直前期に限ります。1・2年生の頃からそうしてしまうと、生徒は英文を書けなくなってしまうので、言いたかったことをできるだけ推測してやり、不明な点は英語で質問し、意味内容が分かる範囲で励ましとなるコメントをしてやるのが better であろうと思います。

受験に必要な生徒たちも、英作文には苦労します。大学受験という「公的」な試験ですから、作文テーマは一般的・常識的なものにならざるを得ず、自分たちが本当に興味・関心を持つ対象からは、離れていますから、当然彼らの作文も情熱を欠いた一般的・常識的な「答案」になってしまいます。凡庸なテーマには、凡庸な答案ということでしょうか。

もう1つ苦労する点は、意見の言い方、論理展開の仕方が日英で違うことです。それは、「エッセイ」というカタカナ語と英語の essay の使われ方の違いに、端的に表れていると思います。

日本語の「エッセイ」は、筆者が思ったことや感じたことを、型にとらわれず自由気ままに書く「随筆」のことでしょう。いわば、文学的に書かれた「感想文」です。

一方、英語の“essay”は、筆者が思ったことや感じたことを厳格な型“paragraph”に当てはめ、論理的・客観的に読者を「説得」することを意図して書かれたもので、日本語で言えば「小論文」が最も近いでしょう。残念なことに、日本語では、小論文でさえ「序論・本論・結論」という、やや曖昧なフォーマットで説明・指導されることが多いようです。

さて、私が目にした日本人高校生の英文初稿には、

概して次のような特徴が見られました。

- I テーマに入る前の「前置き」が長すぎて、何が本当に言いたいことなのか分からない。
- II 1つの話題(Topic)が持続・発展せず、論じ切らないままに、次々と似て非なる話題に移ってしまう。
- III 筆者の言いたいことは、文章の最後になって初めて出てくる。

つまり、多くの生徒が概ね次のような outline に沿って論を進めていくのです。

- ①文章全体の3分の1以上を占める、長い「状況説明」をする。
- ②その状況に対する、必ずしも理知的とは言えない、感情的・価値判断的表現を多用した「感想」を述べる。
- ③問題点を分析・吟味せず曖昧にしたまま、「表面的・一面的な疑似結論」を下す。
- ④論じきれないままの疑似結論に関する、極端に短く分かりにくい「説明」をして文章を終える。

ほとんどの場合、論じる順序を③→④→①→②などのように前半と後半を入れ換えると、次の1.～4.に示す、典型的な英語 paragraph の型に近くなります。

1. 話題・主題を提示し、筆者の意見・結論を簡潔に述べる。
2. 筆者の意見について、何故そう思うのか十分に「説明」する。
3. 「説明」を補強する、具体的・客観的な証拠をいくつか示す。
4. 意見・結論を冒頭1.のものとは違う表現で述べ、自分の意見を読者に印象づける。

日本語と英語は、言葉も文化も真逆であると耳にす

ることはありますが、日本人高校生による英作文を見ていると、特に強くそれを感じます。

では、実際の例を簡単に見ていきましょう。

例題 1

「専業主夫(外で働かず、家事に専念する夫)は日本でも、普及するかどうか」

次に示すのは、男子高校生による英作文初稿の outline を日本語で示したものです。

〈作文例 1 初稿〉

- ①普及しない。
- ②働く女性も、日本には少しいる。
- ③その数を増やすには職場改善が必要だ。
- ④しかし育児支援施設が少ないのが現状だ。
- ⑤文化的にも日本では、女は家事、男は外で仕事、一般的だ。
- ⑥普及しない。

この解答例では、①と②の間で飛躍があり、育児支援施設が足りないというのも、妻に代わり夫が育児するので、それだけでは大きな障害になるとは思えません。なぜ、自分はそう思うのかを説明し、具体例を挙げるという姿勢の大切さを強調した助言をしました。

〈作文例 1 二稿〉

- ①専業主夫は日本で普及しない。
- ②それは、女性が外で働かないと専業主夫は普及しないのに、そのための職場環境が不十分だから。
- ③具体例
 - ・同じ仕事をして、女性の給料は男性よりも低く、家計を支えられない。
 - ・日本の男性は、育児に慣れていないのに、安価な育児支援施設が日本にはほとんどない。
- ④日本で根強い「女は家で家事、男は外で仕事」という価値観は変わらないだろう。

二稿の論理展開は、英語 paragraph のそれになっていますが、個々の英文を見ると特定の英文パターン、いわゆる構文が必要以上に繰り返し使われて文章を単調なものにしてしまい、印象を弱くしています。

この作文例でよく使われた構文の 1 つが There

構文(存在構文)です。「～がある」とか「～もいる」と言いたい場合、必ず There 構文を使ってしまうのです。1つのパラグラフで4～5回も There 構文を使うのは、やはり使いすぎで、意味的にもおかしいと思われます。

There 構文は、パラグラフ冒頭付近で「新情報を提示する」というのが本来の機能でしょう。パラグラフ中ほどや後半における「～がある」という表現が、必ずしも新情報(思いもよらない情報)を意味するわけではありません。

There 構文は、文体上の力強さに欠ける表現とされています。英語という言語で最も基本となる、責任者・動作主を明確にした S+V+O パターンの英文を基本とするべきでしょう。

次に示すものは、英語 paragraph パターンに関する授業での演習問題で、比較的よく出来た作文例です。

例題 2

私が好きなもの

I love the Beatles. Their music is cool. My favorite number is "Come together." Its unique rhythm attracts me. I listen to the music every day. I think that the Beatles is still the No. 1 band in the world! (40 words)

これは、次の4つの質問に対する答えをまとめたものです。答えたのは、昨今の高校生としては別格と言えるほど、the Beatles に造詣が深い音楽好きな生徒でした。

1. What do you like?
2. Why do you like it?
3. What points do you like?
4. Your opinion, please.

例題 3

私が好きな季節(個人的経験を交えて)

東北大・過去問

My favorite season is autumn. The autumn leaves and the sound of insects are so beautiful. When I was a child, I went camping in mountains in autumn. At night, the air was

silent and only insects were singing. In the morning, the autumn leaves were very beautiful. Their colors were red, orange, and yellow. They were so wonderful. I will never forget their beauty and want to see them again. Therefore, I love autumn. (75 words)

自分の経験を描写するという条件付きではあるものの、国立難関大としては非常に基本的な出題例と

言えるでしょう。ただし、「好きな季節」というお題は、自己紹介の定番でもあり、ネット上でも英語ネイティブやノン・ネイティブが嬉々として投稿し交流を深めていますから、ありきたりで役に立たないという批判は当たらないと思います。

この作文例は、シンプルな英語ながら音や映像が心に浮かんでくるようで好感が持てます。

(青森県立青森東高等学校教諭)

楽しく読んで力がつく長文問題集 読解力の基礎を養う Joy Reader シリーズ

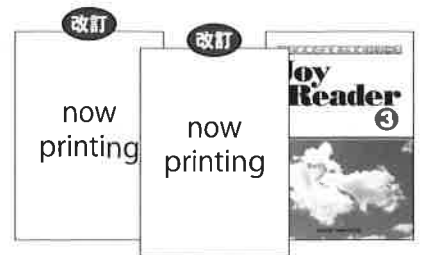
長文読解の基礎力養成シリーズ

Joy Reader ①②③

※改訂版 Joy Reader ①②は2017年11月発行予定。

①②価格未定, ③448円+税

- ◆英語を読むのが好きになる、「読んでみたい」という気持ちを喚起する題材。
読解のコツがよくわかるコラムも収録。
- ◆改訂版 Joy Reader ①②では、新たに提出ノート(解答欄・語句リスト)をご用意。
- ◆図解を用いた詳しい解説で、自宅学習にも対応(解答編は冊子かバラタイプを選択可)。
①②は解答編が2色になり、より理解しやすくなりました。



書名	判型・頁(本冊+答+ワーク)	語数	中学復習	高1	高2
改訂 Joy Reader ①	B5	150~260程度	—	—	
改訂 Joy Reader ②	32+32+16	240~330程度		—	
Joy Reader ③	B5・40+40 *ワークなし	300~450		—	—

※①②：データCD-ROM(本文・設問+解答・全訳+復習テスト収録)完備。

③：データCD-ROM(本文+全訳+復習テスト+語彙シート収録)完備。

3点共通：別売音声CD(本文・単語収録)完備。(①②定価未定/③286円+税)



▲提出ノート